

2024/12/10

ESRIフォーラム

# アメリカ新政権を読み解く —日本経済・世界経済への影響—

株式会社双日総合研究所

チーフエコノミスト

吉崎達彦

# 2024年はどんな年だったか？

「コロナとインフレ」後の民主選挙は世界中で与党が不振

- 注目の米大統領選挙はトランプ氏が予想外の大差で勝利
- 上下両院も共和党多数の「**レッドスweep**」（トリプルレッド）に
- 驚天動地の閣僚人事が進行中



## <2024年の主な選挙>

- \* 台湾立法院選挙（1月）：頼正徳総統が誕生するも、議会では民進党が野党に
- \* 韓国総選挙（4月）：尹錫悦政権が弱体化
- \* インド総選挙（6月）：「BJP大勝利」と目されつつも投票日直前に失速
- \* EU議会選挙（6月）：右派/極右勢力が躍進
- \* フランス総選挙（6～7月）：マクロン大統領の「抜き打ち解散」が裏目に
- \* 英国総選挙（7月）：14年ぶりの労働党スターナー政権が誕生
- \* 日本総選挙（10月）：自公で過半数割れ。第2次石破内閣は少数与党政権に

## 政権移行期のアメリカと内外政治日程

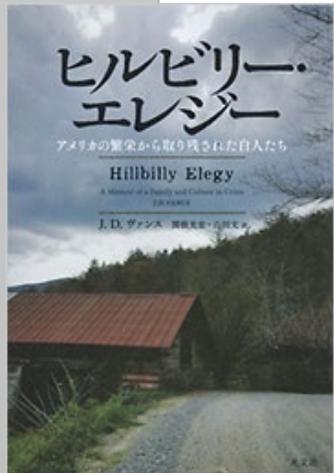
- 11月5日 **米大統領・連邦議会選挙**
- 11月11日 **特別国会召集→第2次石破内閣が発足**
- 11月12日 **レイムダック議会召集**→共和党の新上院院内総務にジョン・スーン氏
- 11月11-24日 **COP29**（アゼルバイジャン）
- 11月中旬 **APEC首脳会議**（ペルー・リマ） **G20首脳会議**（ブラジル・リオ）
- 11月28日 **臨時国会召集**→補正予算、政治資金規正法などを審議（～12/21まで）
- 11月28日 **感謝祭**→米国はブラックフライデーの年末商戦へ
- 12月2日 **健康保険証をマイナカードに統合**
- 12月16日 **米各州で選挙人の投票日**
- 12月17-18日 **FOMC**、12月18-19日 **日銀金融政策決定会合**
- 12月20日 **CR（暫定予算）が期限切れ→予算成立？CR再延長？**
- 12月下旬 **令和7年度予算&税制改正大綱を閣議決定**
- 1月2日 **Debt Ceiling（債務上限）が復活**
- 1月3日 **米第119議会が発足**
- 1月20日 **米大統領就任式→ドナルド・トランプ第2期政権が発足**

# ”Trump 2.0”に身構える世界と日本

## 第2期政権ではどんな未来が待っているのか



- トランプ氏は事実上の「**共和党党首**」
  - 当面は”**Coat Tail**”（コート・テール）現象へ
- トランプ政権誕生で警戒されていること
  - 地政学リスク/米中対立激化/関税引き上げ/景気過熱/「パリ協定」再離脱/インフレ抑制法（**IRA**）廃止/財政赤字拡大/移民強制送還etc.
- トランプ氏は“**Unpredictable**”で”**Transactional**”
  - メディアや市場が「期待」を形成すると、それを裏切ろうとする
- 米国社会の「**分極化**」はさらに続く
  - 民主党は敗戦を総括、2028年選挙へ向けて走り出す
- J.D.ヴァンス上院議員（40）という「**後継者**」に注目
  - 「**忘れられた人々**」を可視化させたベストセラー作家



# トランプ次期大統領が目指すもの = “Agenda 47” に注目 <https://www.donaldjtrump.com/platform>

- (1) 国境を封鎖し、移民の侵入を阻止する
- (2) アメリカ史上最大の強制送還作戦を実行する
- (3) インフレを終わらせ、アメリカを再び手ごろな価格にする
- (4) アメリカを、圧倒的に世界有数のエネルギー生産国にする！
- (5) アウトソーシングを止め、米国を製造業大国にする
- (6) 労働者に大幅な減税を行い、チップには課税しない！
- (7) 憲法、権利章典、そして言論の自由、信教の自由、武器を保持し持つ権利を含む基本的自由を守る
- (8) 第三次世界大戦を防ぎ、ヨーロッパと中東の平和を回復する
- (9) アメリカ国民に対する政府の兵器化に終止符を打つ
- (10) 移民犯罪の蔓延を阻止し、外国の麻薬カルテルを解体し、ギャングの暴力を鎮圧し、凶悪犯罪者を監禁する
- (11) ワシントンDCを含む我々の都市を再建し、安全で清潔で美しい都市を取り戻す。
- (12) 我が国の軍隊を強化・近代化し、間違いなく世界最強・最強の軍隊にする
- (13) 米ドルを世界の基軸通貨として維持する。ドルを世界の基軸通貨として維持する
- (14) 定年年齢の変更を含め、社会保障と医療を削減することなく守り抜く
- (15) 電気自動車（EV）の義務化を中止し、費用のかかる負担の大きい規制を削減する
- (16) 批判的人種論、急進的ジェンダー・イデオロギー、その他不適切な人種的、性的、政治的内容を子どもたちに押し付ける学校への連邦政府資金を削減する
- (17) 女性スポーツから男性を締め出す
- (18) ハマス過激派を国外追放し、大学キャンパスを再び安全で愛国的なものにする
- (19) 選挙を安全にする、同日投票、有権者の身分証明、紙投票、市民権の証明を含む
- (20) 新記録レベルの成功に導くことで、国をひとつにする

## 新政権人事が進行中（青字は揉めそうな人事）

### （ホワイトハウス）

- 大統領首席補佐官 **スーザン・ワイルズ**（元選対本部長）
- 国家安全保障担当補佐官 **マイケル・ウォルツ**（下院議員）
- 大統領次席補佐官 スティーブン・ミラー（元大統領補佐官）
- 報道官 キャロライン・レヴィット（元選対報道担当）
- 国家情報長官 トゥルシー・ガバード（元下院議員）
- CIA長官 ジョン・ラトクリフ（元国家情報長官）
- 国連大使 **エリス・ステファニク**（下院議員）
- 国境問題担当「ツァーリ」 トム・ホーマン（元米移民税関捜査局局長代行）
- 政府効率化省（**DOGE = Dept. of Government Efficiency**）**イーロン・マスク**、**ヴィヴェク・ラマスワミ**（経営者） *New!*

### （閣僚）

- 国務長官 **マルコ・ルビオ**（上院議員）
- 国防長官 ピート・ヘグセス（TVキャスター）
- 司法長官 パム・ボンディFL州司法長官
- 国土安全保障長官 クリスティ・ノーム（SD州知事）
- 厚生長官 ロバート・F・ケネディ・Jr.（弁護士・環境活動家）
- 財務長官 **スコット・ベッセント**（経営者）
- 商務長官 **ハワード・ラトニック**（経営者）
- 内務長官 & 「国家エネルギー会議」議長 **ダグ・バーガム**（ND州知事）
- 農務長官 ブルック・ロリンズ（弁護士）
- 教育長官 リンダ・マクマホン（経営者）
- 労働長官 ロリ・チャベスデレマー（下院議員）
- 運輸長官 ショーン・ダフィー（元下院議員）
- エネルギー長官 クリス・ライト（経営者）

# 「またトラ」リスクは「四季報」で備えよ

経済主要4政策は米金利高→ドル高を招きそう

1. 2024年**冬**：環境・エネルギー政策→**COP29**の議論に影響。年明け早々にパリ協定再離脱。「**脱・炭素**」は逆流するか？
2. 2025年**春**：不法移民対策→「**最初の100日**」までに大規模な強制送還作戦を開始？メキシコ政府とバトルに
3. 2025年**夏**：通商政策→国内手続きの後で関税引き上げ。中国との交渉も。カナダのG7は大荒れ？
4. 2025年**秋**：財政税制政策→2026年度予算審議の過程で「**トランプ減税**」延長&法人減税問題。米長期金利は上昇？
5. 通年：規制緩和、化石燃料開発、AI利用促進、仮想通貨市場の育成など

# 米国政治はこれからどう変わるのか トランプの下で共和党は「労働者の政党」に？

- 共和党の変容
  - ▶ 理念：「**小さな政府**」「**宗教的保守**」「**強いアメリカ**」「**プロ・ビジネス**」
  - ▶ 新たに「**トランプイズム**」＝アメリカ第一主義、文化的多様性への不寛容
- 2026年「中間選挙」時点でどうなるか
  - ▶ トランプ大統領（80歳）はレイムダック化へ
  - ▶ ミレニアル世代、Z世代への代替わり、重きをなすヒスパニック票
- 2028年に「**ポスト・トランプ**」を担うのは？
  - ▶ J.D.ヴァンス副大統領～トランプイズムの正統な後継者
  - ▶ ニッキー・ヘイリー元国連大使～レーガン以来の保守路線への回帰
  - ▶ マルコ・ルビオ上院議員～新たな労働者重視の「改革派保守」
- もちろん**民主党復権の可能性も**（24年選挙の総括が必要）
  - ▶ グレチェン・ウィットマーMI州知事、ジョシュ・シャピロPA州知事、ギャビン・ニューサムCA州知事、カマラ・ハリス元副大統領など